

## 保護者・関係者の皆様

学校長 渡辺 雅之

11月29日（火）、東京学芸大学において本校いじめ事案の記者会見を行いました。

高校として、今回の事案が発生し、その対応に不適切な点がありましたことを深くお詫び申し上げます。とりわけ学校と生徒の信頼関係を形成できず、生徒及び保護者の皆様には、大いなる不安や負担をもたらしたことを、責任者として申し訳なく思います。

いじめはあってはならないものです。そのため未然防止が第一ですし、早期発見や早期対応によって重大な状態（重大事態）とならぬよう最善を尽くさねばなりません。

学校は本来、生徒が安全・安心して学び、生活する場でなければなりません。一刻も早くそうした環境を構築すべく努力してまいります。具体的には、今後、再発防止に向けまして校内委員会の充実、研修機会の増加、いじめ調査の実施後の対応充実等、様々な視点から改善をする所存です。

今回の記者会見に伴い、各報道機関等から様々な形で報道がなされておりますが、課題の一つ一つを繰り返し洗い出し、適切に改善して、再発防止に努める所存です。

今回のいじめ事案とその対応に対して、心からお詫び申し上げるとともに、本校に入学して良かったと言ってもらえるような学習環境を作ることをお約束します。今後とも本校の教育に対するご理解ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。